

理科 (生物) 九州大学 理, 農, 医 (生命科学, 保健), 歯, 薬, 芸術工学部

<全体分析>

試験時間 75 分

<p>解答形式 選択・記述・論述・計算</p> <p>分量・難易 (前年比較) 分量 (減少・やや減少・変化なし・やや増加・増加) 難易 (易化・やや易化・変化なし・やや難化・難化)</p> <p>出題の特徴や昨年との変更点 出題数は昨年と同様5題で、生物基礎・生物の幅広い分野から出題された。考察を要する問題が減少し、総論述字数も610字とやや減少したので、昨年より取り組み易かったと思われる。</p> <p>その他トピックス</p>
--

<大問分析>

番号	出題形式	出題分野・テーマ	範囲	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
[1]	記述 論述	代謝 ATP 合成 植物の落葉 窒素同化 物質収支	生物基礎 生物	問4 リード文に記載されている内容から必要な情報を抽出し、森林生態系の土壌の窒素無機化速度と植物の総生産量の間になり立つ関係について説明する。	標準
[2]	選択 記述 論述	生体防御・免疫 自律神経 明順応	生物基礎 生物		やや易
[3]	選択 記述 論述 計算	染色体 減数分裂 性決定 ホルモン受容体	生物	問2 (3) 脂溶性ホルモンの中には、細胞膜に受容体が存在するホルモンもあるが、教科書の記載に準じて (b) と (f) でよいだろう。	標準
[4]	選択 記述 論述	ヒトの体液 遺伝子発現	生物基礎 生物	問2 (3) 「体内にどのような影響が出て貧血症が起こると考えられるか」と問われているので、「組織への酸素供給量が減少する」の内容が必要である。	標準
[5]	選択 記述 論述	地質時代 生物の進化 中規模かく乱説 水界生態系	生物基礎 生物	問1 キの「隕石」は、「巨大隕石」、「小惑星」などでもよいだろう。	標準

※ 難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

知識問題で、高校「生物」ではあまり学習しないような内容を問われることも多いので、図説などを用いて、細かい知識まで学習しておくとい。また、実験結果をもとに考察・論述する問題が多く出題されるので、入試問題集を用いた演習により考察力を高めておきたい。論述問題対策として、50～100字程度の文章をまとめる練習をしておこう。